



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社岡村製作所
コード番号 7994 URL <http://www.okamura.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 雅行
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 潔 (TEL) 045-319-3445
四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	99,394	6.3	3,776	28.5	4,015	20.2	2,701	18.7
25年3月期第2四半期	93,498	8.8	2,939	53.5	3,341	52.7	2,274	76.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,254百万円(172.7%) 25年3月期第2四半期 1,560百万円(214.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	24.51	—
25年3月期第2四半期	20.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	176,624	89,954	50.8
25年3月期	177,959	86,367	48.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 89,799百万円 25年3月期 86,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年3月期	—	7.00			
26年3月期(予想)			—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	7.8	9,500	32.9	10,000	23.5	6,300	19.6	57.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	112,391,530株	25年3月期	112,391,530株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,203,908株	25年3月期	2,196,231株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	110,191,291株	25年3月期2Q	110,205,306株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10
(重要な後発事象)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の国内景気は、米国景気の減速懸念や欧州における財政不安、新興国経済の先行き不安感が残っているものの、政府の金融緩和策や財政政策等により、円高が是正され、株価の回復も見られました。これにともない、輸出関連企業や製造業を中心とした企業収益の改善、個人消費の持ち直しなど、ゆるやかではありますが、回復の兆しがみられました。

このような状況のもと、当社グループは、新技術の採用による新製品の投入やトータル・ソリューション提案による新しい市場創出と新規顧客開拓に努めるとともに、生産性向上やコストダウンを推進してまいりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高(百万円)			セグメント利益又は損失(△)(百万円)		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減
オフィス環境事業	49,814	50,416	601	2,504	1,491	△1,013
商環境事業	38,512	42,142	3,630	905	2,006	1,101
その他	5,171	6,836	1,664	△470	278	749
合計	93,498	99,394	5,896	2,939	3,776	836

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

オフィス環境事業

オフィス環境事業につきましては、当期前半は前年度に引き続き、大型物件の減少や景気の先行きに対する慎重な姿勢による企業の投資抑制の影響により、オフィスの移転需要及びリニューアル需要は、いずれも厳しい状況で推移いたしました。当期後半には回復の兆しが見られました。このような状況のもと、オフィスの効率化や働き方の見直し、安全対策へのニーズに対応した最適なオフィス空間のあり方の提案を積極的に展開するとともに、教育・医療・文化・研究施設等のオフィス周辺市場の需要開拓に注力したことにより、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高は増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、50,416百万円(前年同四半期比1.2%増)、セグメント利益は、1,491百万円(前年同四半期比40.5%減)となりました。

商環境事業

商環境事業につきましては、グローバル展開や小型店舗づくりを行う流通小売業のニーズに適合した新製品開発を行うとともに、消費者ニーズに応えた店舗づくりや、店舗のエネルギー効率の向上、安全・セキュリティ対策、防犯対策などのトータル提案営業を積極的に展開してまいりました。また、流通小売店の新規出店及び改装受注の拡大に注力したことに加え、利益率の向上につとめた結果、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高、利益とも大幅に増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、42,142百万円(前年同四半期比9.4%増)、セグメント利益は、2,006百万円(前年同四半期比121.6%増)となりました。

その他(物流機器事業他)

物流機器事業につきましては、コストダウンを目的とした物流管理のアウトソーシング業、小売・卸売業、運輸・倉庫業などの有望分野に的を絞り、提案力と優位性のある製品の強みを最大限に活かしたトータル受注の拡大と、他事業との連携を強化した業種別ソリューション営業を展開したことにより、前年同四半期連結累計期間に比べ、利益率の売上高、利益とも増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、6,836百万円(前年同四半期比32.2%増)、セグメント利益は、278百万円(前年同四半期は470百万円のセグメント損失)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高99,394百万円（前年同四半期比6.3%増）、営業利益3,776百万円（前年同四半期比28.5%増）、経常利益4,015百万円（前年同四半期比20.2%増）、四半期純利益2,701百万円（前年同四半期比18.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

総資産については、前連結会計年度末から1,335百万円減少し、176,624百万円となりました。流動資産は、売上債権の減少を主な要因として4,920百万円減少し、固定資産は、投資有価証券の増加を主な要因として3,584百万円増加いたしました。

負債については、支払債務の減少、未払法人税等の減少を主な要因として、前連結会計年度末から4,922百万円減少し、86,669百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加を主な要因として、前連結会計年度末から3,587百万円増加し、89,954百万円となり、自己資本比率は2.4ポイント上昇して50.8%となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益4,317百万円、減価償却費2,122百万円及び売上債権の減少額6,328百万円等による増加と、仕入債務の減少額3,324百万円及び法人税等の支払額2,702百万円等による減少の結果、5,197百万円の資金増加（前年同四半期は5,947百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得1,439百万円、無形固定資産の取得627百万円及び投資有価証券の取得822百万円等による減少の結果、3,479百万円の支出（前年同四半期は3,041百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による減少額1,225百万円及び配当金の支払額661百万円等による減少の結果、1,833百万円の支出（前年同四半期は1,186百万円の支出）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から44百万円増加（前年同四半期は1,733百万円の増加）し、25,863百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期の経営成績を踏まえ、平成25年5月10日に公表いたしました予想値を変更しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,260	27,612
受取手形及び売掛金	51,384	45,079
有価証券	321	621
商品及び製品	8,208	8,606
仕掛品	1,335	1,575
原材料及び貯蔵品	2,956	3,220
その他	3,482	3,311
貸倒引当金	△20	△18
流動資産合計	94,928	90,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,719	13,549
土地	22,748	23,337
その他（純額）	9,445	9,556
有形固定資産合計	45,913	46,443
無形固定資産		
のれん	1,641	1,495
その他	2,704	3,014
無形固定資産合計	4,345	4,509
投資その他の資産		
投資有価証券	23,455	26,062
その他	9,347	9,628
貸倒引当金	△31	△30
投資その他の資産合計	32,771	35,661
固定資産合計	83,030	86,615
資産合計	177,959	176,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,037	25,933
電子記録債務	8,218	8,111
短期借入金	6,160	6,220
1年内返済予定の長期借入金	3,170	2,405
1年内償還予定の社債	5,000	—
未払法人税等	2,831	1,468
賞与引当金	2,712	2,083
その他	3,960	3,904
流動負債合計	61,091	50,126
固定負債		
社債	5,000	10,000
長期借入金	7,601	7,241
退職給付引当金	13,341	13,887
その他	4,558	5,413
固定負債合計	30,501	36,542
負債合計	91,592	86,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,670	18,670
資本剰余金	16,759	16,759
利益剰余金	48,853	50,892
自己株式	△2,388	△2,393
株主資本合計	81,895	83,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,501	5,822
為替換算調整勘定	△223	48
その他の包括利益累計額合計	4,278	5,870
少数株主持分	193	154
純資産合計	86,367	89,954
負債純資産合計	177,959	176,624

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
売上高	93,498	99,394
売上原価	65,755	69,844
売上総利益	27,742	29,550
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,925	4,032
給料及び手当	7,905	8,212
賞与引当金繰入額	1,308	1,382
賃借料	2,916	3,026
その他	8,746	9,120
販売費及び一般管理費合計	24,802	25,773
営業利益	2,939	3,776
営業外収益		
受取利息	23	23
受取配当金	226	239
持分法による投資利益	202	64
その他	342	363
営業外収益合計	795	690
営業外費用		
支払利息	234	181
事務所移転費用	15	116
その他	144	154
営業外費用合計	394	452
経常利益	3,341	4,015
特別利益		
投資有価証券売却益	13	24
負ののれん発生益	—	279
補助金収入	499	—
特別利益合計	513	304
特別損失		
投資有価証券評価損	249	—
ゴルフ会員権評価損	0	1
特別損失合計	250	1
税金等調整前四半期純利益	3,604	4,317
法人税、住民税及び事業税	778	1,432
法人税等調整額	471	222
法人税等合計	1,250	1,655
少数株主損益調整前四半期純利益	2,354	2,662
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	79	△38
四半期純利益	2,274	2,701

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,354	2,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△826	1,320
為替換算調整勘定	18	179
持分法適用会社に対する持分相当額	14	91
その他の包括利益合計	△794	1,592
四半期包括利益	1,560	4,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,480	4,293
少数株主に係る四半期包括利益	79	△38

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第 2 四半期連結累計期間 （自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日）	当第 2 四半期連結累計期間 （自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,604	4,317
減価償却費	2,028	2,122
負ののれん発生益	—	△279
固定資産除売却損益（△は益）	50	59
持分法による投資損益（△は益）	△202	△64
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△29	△5
賞与引当金の増減額（△は減少）	△675	△639
退職給付引当金の増減額（△は減少）	339	323
受取利息及び受取配当金	△250	△262
支払利息	234	181
投資有価証券売却損益（△は益）	△13	△24
投資有価証券評価損益（△は益）	249	—
売上債権の増減額（△は増加）	10,664	6,328
たな卸資産の増減額（△は増加）	△39	△825
仕入債務の増減額（△は減少）	△5,335	△3,324
その他	△949	△82
小計	9,676	7,822
利息及び配当金の受取額	276	294
利息の支払額	△228	△216
法人税等の支払額	△3,777	△2,702
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,947	5,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,034	△964
定期預金の払戻による収入	1,034	1,084
有形固定資産の取得による支出	△2,758	△1,439
無形固定資産の取得による支出	△465	△627
投資有価証券の取得による支出	△352	△822
投資有価証券の売却及び償還による収入	418	92
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△554
その他	117	△247
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,041	△3,479
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△718	48
長期借入れによる収入	1,975	100
長期借入金の返済による支出	△1,838	△1,225
社債の発行による収入	—	5,000
社債の償還による支出	—	△5,000
自己株式の取得による支出	△1	△3
配当金の支払額	△551	△661
その他	△52	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,186	△1,833
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	159
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,733	44
現金及び現金同等物の期首残高	26,179	25,818
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,913	25,863

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	オフィス 環境事業	商環境 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	49,814	38,512	88,326	5,171	93,498	—	93,498
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	49,814	38,512	88,326	5,171	93,498	—	93,498
セグメント利益 又は損失(△)	2,504	905	3,410	△470	2,939	—	2,939

（注）1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流機器事業及び流体変速機事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	オフィス 環境事業	商環境 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	50,416	42,142	92,558	6,836	99,394	—	99,394
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	50,416	42,142	92,558	6,836	99,394	—	99,394
セグメント利益	1,491	2,006	3,497	278	3,776	—	3,776

（注）1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流機器事業及び流体変速機事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。